

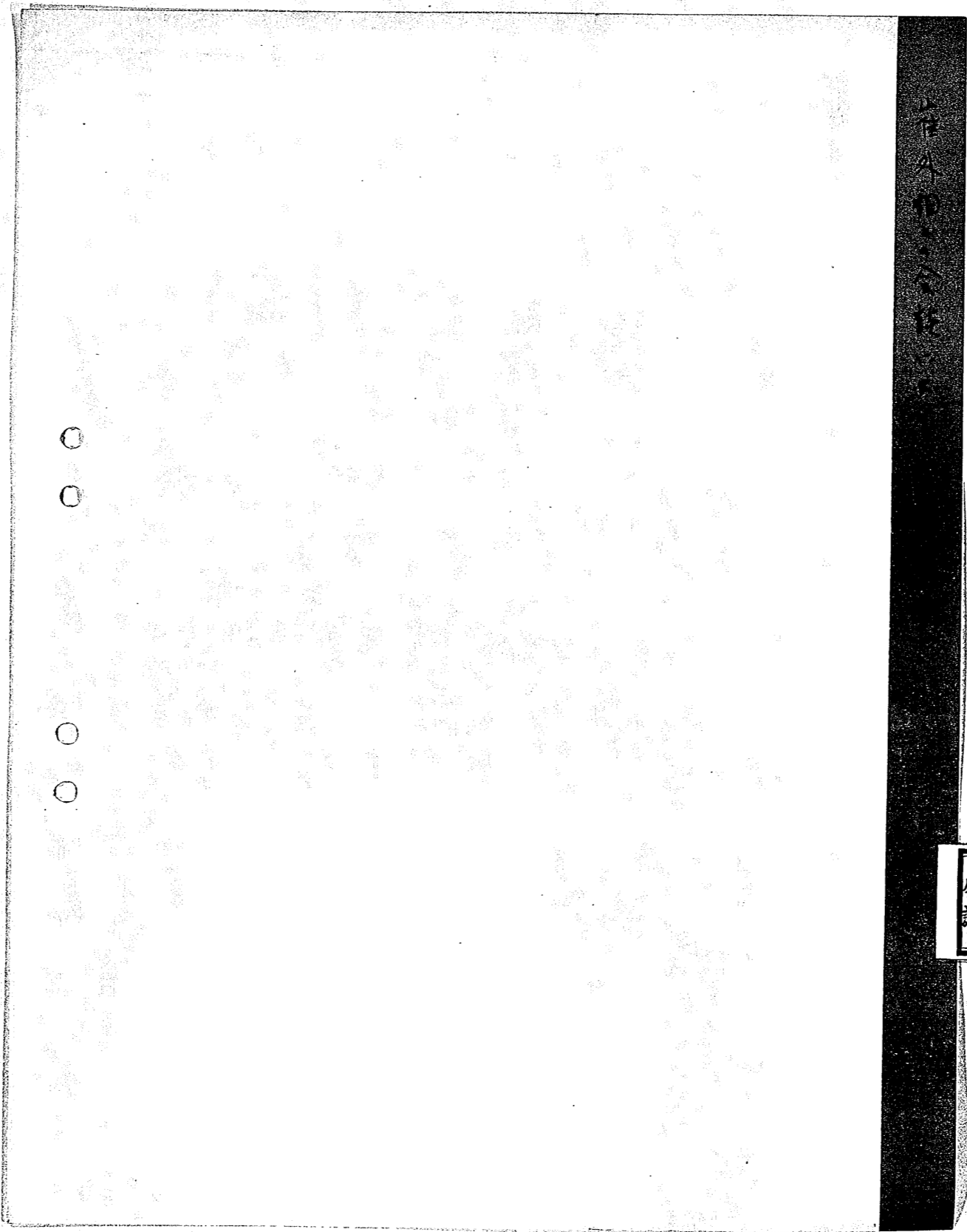
# 琉球大学学術リポジトリ

## 沖縄返還交渉資料第4巻

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-07 キーワード (Ja): 総理訪米, 米国人記者との会見, 総理, 愛知外相, ニューヨーク・タイムズ, 愛知外相・ロジャーズ長官会談, 統合局長・スナイダー会談, 記者会見, 外相, 官房長官, 米国下院歳出委員会対外活動分科委非公開聴聞会, スナイダー国務省日本部長 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43630">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43630</a>

山佳外相との会談に於ける発言振り

山佳外相との  
会談



海外  
建設

土曜日の十一時上野、十時四十分より外務省上野に於て

崔韓国外相との会談は、崔韓外相との会談は、崔韓外相との会談は、崔韓外相との会談は、

昭三十二、二十  
アメリカ局北米課

アメリカ局長  
参事官  
北米課長

秘  
無期

沖繩返還問題（生方より内閣に提起された場合に限る。）  
沖繩返還問題は、当面の日米間の最大の懸案の一つである。  
政府は、日米友好関係維持の基礎の上に立って、本問題の  
解決をはかるべく努力して来たが、とくに昨年十一月の佐藤・  
ジョンソン会談の結果、沖繩の施政権を日本に返還するとの  
方針の下に、日米両国政府が、沖繩の地位について共同かつ  
継続的の検討を行ふことに合意をみ、その後、日米間の  
日米両国政府が、沖繩の地位について共同かつ  
継続的の検討を行ふことに合意をみ、その後、日米間の  
検討が、つづけられている。（このこともまた、北米課の  
沖繩の早期返還は、沖繩住民を含む、日本国民の一致した

外務省

願望であるが、他方、沖繩にある米軍基地は、わが国  
及びわが国を含む極東の安全保障にとって、重要であり、  
政府としても現下の不安定な国際情勢にも鑑み、施政権返  
還後に残される米軍基地の態様について、沖繩にある  
基地の現状も考慮し、また、極東情勢の推移、軍事技術の  
進歩及び世論の動向をも勘案しつつ慎重に検討し、わが  
国及びわが国を含む極東の安全を損うことなく沖繩の施政権  
返還実現をはかるよう、努力して行きたいと考えている。

外務省